

富山市教育委員会会議録
平成29年12月定例会

- 1 日 時 平成29年12月25日(月曜日)
午後 1時30分 開会
午後 2時50分 閉会
- 2 場 所 本庁7階 教育委員会室
- 3 出席委員 教育長 宮口克志
委員 若林啓介
委員 尾畑納子
委員 高田 健
- 4 説明のために出席した者
事務局長 酒井敏行
事務局次長(総務・社会教育担当) 大場一成
事務局次長(学校教育担当) 斉藤保志
教育総務課長 酒井秀祐
統合校整備等推進室長 岸 重臣
学校施設課長 水高清志
学校教育課長 高木健吉
学校保健課長 片山 建
生涯学習課長 梅沢宗仁
図書館長 清水孝夫
郷土博物館長代理 坂森 幹浩
- 5 職務のため会議に出席した事務局職員
教育総務課主幹 本郷由佳
教育総務課課長代理(管理係長) 桑名純一
教育総務課主査 三辺 さやか
- 6 傍聴人数 4人
- 7 付議案件
(1) 議案
議案第54号 八尾地域統合中学校整備事業に係る実施方針について
議案第55号 富山市八尾地域統合中学校設計・建設・維持管理・運営事業事業者
選定委員会設置の件
議案第56号 平成31年度使用小学校用教科書(道徳科以外)、中学校用教科書
(道徳科)の採択について

(2) 報告事項

報告事項 3 8 1 2 月市議会定例会における質問の概要について

(3) その他

その他 2 4 平成 3 0 年度当初予算要求について

その他 2 5 佐藤記念美術館企画展「佐藤助庵の蒐集と創作」

8 会議の要旨

【開会】

[教育長] 開会を宣言する。
本日は藤井委員が欠席であるが、委員の過半数の出席があるため、会議は成立している。

【前回会議録】

[教育長] 1 1 月教育委員会定例会会議録について意見等を求める。
[各委員] (意見なし)
[教育長] 意見なしのため、前回会議録は承認された。

【非公開案件について】

[教育長] 議案第 5 4 号については、来年度以降の予算を含む案件であり、その他 2 4 については、現在予算案の編成作業中で未決定である。よって、以上 2 件については非公開としたいが、よろしいか。
[各委員] 異議なし。
[教育長] 承認を得られたので、議案第 5 4 号、その他 2 4 については非公開とし、その他 2 5 の後に行うこととする。

【議案第 5 5 号】

[教育長] 議案第 5 5 号について事務局から説明を求める。
[統合校整備等推進室長] (議案第 5 5 号 について説明)
[教育長] 本件について、質問等はあるか。
[各委員] 質問等なし。
[教育長] 採決を行う。議案第 5 5 号について、異議があるか。
[各委員] 異議なし。
[教育長] 異議なしと認める。よって、議案第 5 5 号について原案のとおり可決された。

【議案第56号】

- [教育長] 議案第56号について事務局から説明を求める。
- [学校教育課長] (議案第56号について説明)
- [教育長] 本件について、質問等はあるか。
- [若林委員] 小学校の教科書は、1年間使用して、もう1回改めて決めるということ
でよいか。
- [学校教育課長] 平成31年度に改めて決定する。
- [教育長] 平成30年度、31年度使用教科書は現行の学習指導要領であり、平成
32年度から使用するものは、新学習指導要領対応の教科書となる。
- [尾畑委員] 現在は全ての学校で同じ状況にあると思うが、特例措置はとれないのか。
- [学校教育課長] 教科書の決定については、特例はない。
- [教育長] 道徳については、今年度に平成30年度から使用する小学校の教科書を
決定したが、平成32年度以降の使用計画については未定である。
- [教育長] 採決を行う。議案第56号について、異議があるか。
- [各委員] 異議なし。
- [教育長] 異議なしと認める。よって、議案第56号について、全員異議なく原案
のとおり可決した。

【報告事項38】

- [教育長] 報告事項38について事務局から説明を求める。
- [教育総務課長] (報告事項38について、一括して説明)
- [教育長] ただ今の件について、質問等はあるか。
- [高田委員] 堀川南小学校の教室数の不足が見込まれるのではないかと、という質問
に対して、増改築に向けた準備をしているとの回答をしているが、実
際に問題はないか。
- [学校施設課長] 質問の趣旨を教室の付け替えの必要性ととらえ、増改築に向けた準備
を進めている、との答弁となった。
- [高田委員] 実際に増改築となる見込みはあるか。
- [学校施設課長] 増改築を行う見込みであり、予算要求をしていく予定である。
- [尾畑委員] 「放課後子ども総合プラン運営委員会」はどのようなメンバーか。
- [生涯学習課長] 小、中学校長会から推薦を受けた方、教育委員会とこども家庭部それ
ぞれの事業における運営事業者の指導員、地域団体等から構成してお
り、効果的な事業の在り方等について協議している。
- [尾畑委員] 実際に携わっている方が構成員となっているかを確認したかった。
- [事務局長] 教育委員会の事業は年10回で土曜日に行っており、こども家庭部の
事業は放課後に行っているもので、内容が異なることから連携は難し
いところである。国の制度は必ず活用しなければならないということ
はなく、年1回の協議会は、それぞれの事業の現状報告を行ったり、
専門の方から意見を伺う場としている。
- [高田委員] インフルエンザとノロウイルスについて、それぞれの発生状況などデ

一夕はあるか。

[学校保健課] データはすぐお見せできないが、以前は胃腸炎とされていた症状が、最近では検査により原因が特定できるようになりつつあり、ノロウイルスと診断されるようになってきている。極端な増減はないように思う。

[高田委員] 室温や湿度に気をつけている、とのことであるが、決まりはあるか。

[学校保健課長] インフルエンザについては、湿度が50%くらいあると感染しにくいとされている。

[高田委員] 50%以上となるように指導しているか。

[学校保健課長] 教室に湿度計などはあるが、厳密に50%以上とはしていない。

[高田委員] 学校に対応を任せているということか。

[学校保健課長] 基本的には、各学校に任せている。加湿器を置いている学校もある。

[尾畑委員] ストレスチェックについて、50人未満である場合実施していないのか。

[学校保健課長] 50人以上の2校については実施しており、50人未満の学校についても実施していきたいと考えている。

[尾畑委員] すべての学校で一斉に実施することは難しいかもしれないが、ストレスチェックを実施していたかどうか重要になる場合もあるので、少しずつでも実施できればよいと思う。チェック後、産業医等の面接が必要ということから、予算的なことが問題なのか。

[事務局長] 予算的なことというよりは、体制の問題である。小規模校となると教員の数が一桁となり、学校単位で実施することの難しさがある。市内の学校全体で一律に実施できるような体制づくりを検討し、できるだけ早く実施したいと考えている。

【その他】

[教育長] その他25について事務局から説明を求める。

[郷土博物館長代理] (その他25について説明)

[教育長] ただ今の件について、質問等あるか。

[各委員] 質問等なし。

[教育長] 非公開案件に移る。傍聴人、マスコミの方はご退席願う。

《以下、非公開事項のため概要のみを記載する》

[教育長] (議案第54号について事務局から説明を求める。)

[統合校整備等推進室長] (議案第54号について説明する。)

[教育長] (議案第54号についての採決について、各委員に諮る。)

[各委員] (議案第54号について同意する。)

[教育長] (議案第54号について、原案のとおり可決したことを報告する。)

[教育長] (その他 24 について事務局から説明を求める。)

[教育総務課長] (その他 24 について説明する。)

【閉会】

[教育長] 閉会を宣言する。